

1. 件名：高経年化した発電用原子炉の安全規制に関する検討チームに関する面談（13）

2. 日時：令和5年6月8日（木）13：00～15：00

3. 場所：原子力規制庁8階会議室

4. 出席者（※一部テレビ会議システムにて参加）：

原子力規制庁

技術基盤グループ 技術基盤課 照井課長補佐

原子力規制部 原子力規制企画課 藤森企画調査官、市川係長、伊藤係長

審査グループ 実用炉審査部門 塚部上席安全審査官

関西電力株式会社

原子力事業本部 原子力発電部門 保全計画グループ マネジャー 他10名※

原子力エネルギー協議会 部長 他1名

5. 要旨：

○原子力事業者等から、長期施設管理計画の記載案の検討状況について、前回面談（令和5年5月31日実施）からの修正点を中心に、資料に基づき説明があった。また、申請書の添付資料等の構成案についての確認があった。

○原子力規制庁から、申請書の添付資料等の案についての確認のあった内容に対して回答するとともに、引き続き検討するよう伝達した。また、前回面談において原子力事業者から確認のあったプラント停止時に条件が厳しくなる事象の評価に関する記載について引き続き検討するよう伝達した。

○原子力事業者等から、了解した旨の回答があった。

6. 配布資料

資料 長期施設管理計画（案）